

- ・応募いただいた皆様には心より感謝申し上げます。
- ・膜構造研究論文集については、現在一層の充実に向け検討中です。会員の皆様や「膜」に興味をお持ちの皆様により広く身近に感じていただけるような媒体となるよう検討を進めており、来年度から新しいスタイルで募集・公開の予定ですのでご期待ください。
- ・なお、膜協ホームページでは1987年の開始以降の全ての研究論文集がご覧いただけます。

<http://www.makukouzou.or.jp/paper/article-link/>

【2】 解説書講習会 WEB 公開／質疑応答集公開

- ・昨年8月17日及び18日、東京及び大阪において、改訂出版された「膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説 2020年版」の講習会を（一財）日本建築センター（BCJ）とともに開催しました。
- ・感染症対策のため、会場、人数を絞っての開催としたこともあり、この講習会をWEB講習としても受講できるよう準備が進められ、このほど提供が開始されました（受講料；8,000円、テキスト；5,500円）。テキストは、上記解説書2020年版です。BCJ、膜協、書店でご購入いただけます。
- ・受講申込みは次のページをご覧ください。

<https://www.bcj.or.jp/seminar/detail/606/>

- ・また、東京会場及び大阪会場で開催した講習会におけるご質問等について、「質疑応答」の取りまとめ作業が進められており、近々にBCJのビルディングレター及びホームページで公開される予定となっています。
-

【3】 膜施工管理技術者講習を実施

- ・膜協では、膜施工に関して一定の経験・知識・技量を有する施工管理者を登録し、膜構造建築物の品質向上を図るため、施工管理に関わる技術者を対象に講習を行い、考査に合格した者を登録して膜協ホームページに掲載しています。
- ・この研修は毎年実施しており、今年度は昨年11月17～18日の2日間にわたり開催し、17名（うち7名は5年ごとの更新を迎えた技術者）が受講し、考査を経て登録されました。
- ・登録された膜施工管理技術者は次のページでご覧になれます。ページ中ほどに登録技術者名簿へのリンクがあります。

<http://www.makukouzou.or.jp/quality/ensure/>

- ・なお、このページでは膜構造の品質向上・維持のために膜協で実施しております「膜体加工工場登録」及び「定期点検者登録」についてもご覧いただけます。
-

【4】 品質・技術研究委員会を開催

- ・昨年11月6日に、品質・技術研究委員会を開催しました。膜構造・膜材料に係る品質基準の検討や研究活動について方向付けを行っていく委員会ですが、この度委員を刷新し再スタートを切ることとなりました。

・引き続き膜構造用フィルムの普及に向けた基準の整備をはじめ、基準の整備、更新を行っていくとともに、近年の自然災害における膜構造の被害状況などを踏まえた検討なども課題となっており、本委員会の助言のもとに進めてまいります。

・委員長に就任した、川口理事はじめ委員の皆様とともに、実りのあるものとしていきたいと思っておりますので、会員の皆様、関係者のみなさまからもご忌憚のない意見をいただければと思います。

【5】 当協会の新型コロナ対応について

・新型コロナウイルス感染の再拡大を受け、再度の緊急事態宣言となりました。

・当協会では交代出勤として在宅勤務の機会を増やしており、皆様には何かとご不便をおかけします。昨年よりご質問、事前協議などについては、出来るだけメール等をご利用いただくようお願いしておりますが、引き続きご理解いただきますようお願い致します。

・会議、打合せ等については、WEB 会議もご活用してまいりますのでご協力いただければ幸いです。

【6】 その他

・このメールニュースは、膜協会の皆様、膜協の事業のご案内先としてご登録いただいた皆様などにお送りしています。社内などでご興味のある方にも転送いただければ幸いです。

・なお、今後受取りをご希望されない場合は、事務局までご連絡ください。(info@makukouzou.or.jp)

一般社団法人 日本膜構造協会 事務局

〒104-0041 東京都中央区新富 2-1-7 富士中央ビル

Tel 03-6262-8911 Fax 03-6262-8915